

令和8年度「子ども大学にしいるま」入学式および第1回講義を開催しました。

【城西大学 坂戸キャンパス】

2026年7月24日（金）に令和8年度「子ども大学にしいるま」の入学式および第1回講義を城西大学坂戸キャンパスで開催し、坂戸市、毛呂山町の小学4～6年生28名が参加しました。

入学式では、子ども大学学長の坂本武史先生（城西大学学長）が開校の挨拶を行い、学生の皆さんにエールを送りました。学生代表から子ども大学にしいるまに参加する抱負が述べられました。



第1回講義は、理学部化学・生命科学科助教であり、紀尾井町キャンパスの大石化石ギャラリー学芸員の宮田真也先生による「いい塩梅（アンバイ）の化石講座～恐竜時代の琥珀（アンバー）を見つけよう～」を行いました。

前半に化石全般について講義を受け、後半は実際に化石発掘体験を行いました。約9000万年前の土砂の中から琥珀を探し出します。琥珀とは樹木の樹脂が化石化したもので、稀に虫が閉じ込められた琥珀も出てくるそうです。

それぞれ配られた土砂を観察して、見つけたものが琥珀かを宮田先生に確認してもらいました。





次回の講義は7月31日(金)城西大学の理学部化学・生命科学科による化学実験の講義です。

*「子ども大学にしいるま」は、城西大学と明海大学歯学部及び坂戸市、毛呂山町の教育委員会が連携し、坂戸市、毛呂山町の小学4～6年生を対象に平成24年度から開催している事業です。令和5年度から日本医療科学大学に実施協力をいただいています。